

## 【概要報告】2025年度 第1回理事会(定例)

- 日時：2025年5月13日(火) 午後6時30分から午後8時5分まで
- 会場：丸の内駅 アレックスビル会議室
- 出席者：大塚耕平、廣田修二、横井俊広、小縣徹男、河村禎之、近藤安彦、大下孝、若松文彦、大家浩靖、神谷幸次、渡邊裕吉、後藤春幸、近藤努、戸川太輔、高垣政和、大津聡、石川裕貴、水越義雄、守屋一郎、縄田亮太、石原照三、浅井貞人、後藤圭三、脇坂康彦、西川浩然、石川和子、奥村勝己、鬼頭勝政 以上28人
- 委任状：岡田三千雄、長谷川太一、桑村明美
- 欠席：-
- 陪席者：事務局員【今井富美江、竹島優太、岡本真由子】

司 会：小縣専務理事

## 1 開 会

## 2 挨拶【大塚会長】

本日も、慎重かつ効率的な審議に御協力をお願いします。

議 長：近藤安彦

議事録：事務局【竹島優太、岡本真由子】

## 3 審議事項

## (1) 中期経営計画評価【小縣専務理事】

第1回予算委員会資料 P4～5

- ア 中期経営計画4年目で最終年となる。単年度との連携も含め達成されていない。
- イ U14 カテゴリーは、各市区町村での公立中学校部活動地域移行の進捗状況の違いから本会の取り組みも難しいと感じた。その状況で、3年目となる本会主催バレーボール教室は多くの希望者で非常に有効な施策であった。
- ウ 財政の安定化は、一般会計と特別会計のアンバランスの解消が課題と考える。
- エ 法人化後の組織充実は、4年が経過し次のステージへの大事な時期と捉えている。現在までは、任意団体継続的要素が強かった。
- オ マンパワーの発掘も課題であるが、プロフェッショナリズムとアマチュア精神の融合を意識した人材配置及び発掘を考えていかなければと思う。

【これについて諮り、承認】

## (2) 2024年度運営基本方針報告【小縣専務理事】

第1回予算委員会資料 P6

- ア U-14 カテゴリーのチーム登録が増え、各目的にあわせ大会出場している。大会開催目的やチームの参加検討が必要である。1名の選手が3チーム登録できるシステムに弊害があると考え。
- イ 登録費改定は、財務検討委員会で進めていきたい。
- ウ 経営体制の強化は、引き続き事務局業務の整備と充実を図っていきたい。

【これについて諮り、承認】

## (3) 2024年度事業及び収支報告【大下事務局長】

第1回予算委員会資料 P1～3

資料にて説明する。

【これについて諮り、承認】

## (4) 2024年度正味財産増減計算書(案 決算書案)【大下事務局長】

第1回予算委員会資料 P8

資料にて説明する。

- ア 一般会計収支は、約770万円の損失になる。
- ア 特別会計収支は510万円の収益があった。
- イ 当期純損益は、一般会計770万円損失に特別会計収益510万で約260万円損失となった。
- ウ 昨年度予算計上で約400万円損失だったが、約260万円程度となった。

【これについて諮り、承認】

- (5) 2024 年度貸借対照表【小縣専務理事】 第1回予算委員会資料 P10  
 (6) 2024 年度財産目録【小縣専務理事】 第1回予算委員会資料 P11  
 資料にて説明する。 【これについて諮り、承認】
- (7) 2024 年度監査報告【鬼頭監事】 第1回予算委員会資料 P1  
 5月2日に奥村監事と大野会計士、大下事務局長、後藤春幸会計、栗田事務局員立ち合いのもと実施した。貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）、財産目録について関係諸帳簿及び証拠書類に基づいて監査した結果、その内容は適正かつ正確であること報告する。 【これについて諮り、承認】
- (8) 2024 年度役員選出委員会概要報告【大塚会長】 役員選出委員会資料 P1～3  
 資料にて説明する。
- (9) 2025-2026 年期役員(案)について【大塚会長】 役員選出委員会資料 P4～5  
 資料にて説明する。 【これについて諮り、承認】
- (10) 2025-2026 年期専従役員(案)について【大塚会長】 役員選出委員会資料 P6  
 資料にて説明する。 【これについて諮り、承認】
- (11) 2025 年度正味財産増減計算書(案 予算書案)【大下事務局長】 第1回予算委員会資料 P14  
 資料にて説明する。  
 ア 一般会計収支は、約 700 万円の損失である。  
 イ 特別会計収支は、約 540 万円の収益である。  
 ウ 当期純損益は、一般会計 700 万円の損失、特別会計 540 万円の収益で約 160 万円損失計上である。 【これについて諮り、承認】

#### 4 報告事項

- (1) 専務理事【小縣専務理事】
- ア 2025 年度収益事業
- (ア) 今季 SV リーグで、本県の JTEKT STINGS 愛知が第2位、ウルフドックス名古屋が第3位となり、大変嬉しく思う。選手及びチームスタッフの方々を労いたい。
- (イ) 来季は、V リーグに新たにトヨタ自動車に参加するため、SV,V 合わせて県内 7 チームとなりホームゲーム数が増え、増収となるが運営負担はさらに増える。多くの方々に御協力をお願いしなければならない。
- イ 2025 年度オリンピック・アジア競技大会等選手強化事業 強化指定選手 U-19 日本代表候補選手の星城高校3年生柏崎祐毅さんを推薦した。
- ウ AVFes2025 企画概要
- (ア) アジア競技大会テストマッチを兼ね岡崎中央総合公園体育館で実施する。
- (イ) イベント要素は減らし、シンプルな試合形式にする予定である。
- (ウ) 世界選手権大会直後及び SV リーグ開催直前等のため人気選手出場が難であろう。

## エ アジア・アジアパラ競技大会情報

- (ア) 4月末がボランティア募集終了だが、人数不足のためおそらく5月まで延長する。
- (イ) アジア競技大会は、岡崎と小牧の2会場同時開催で行う。日本チームのAサイト、もう一方がBサイトになる。
- (ウ) テスト演習は、バレーボールがモデル競技として実施する。プレスやセキュリティーなど、他競技も経験を積めるような演習目的の企画となる。
- (エ) テストマッチは、AVFES2025にて実施する予定である。

## オ AVA 収支経年変化

- (ア) 本会収支は、2018年まで急成長した。主要因は、国際大会開催とVリーグ運営である。
- (イ) 2019年以降はコロナの影響等で収支は損失となっている。
- (ウ) 特別会計で収益はあるが、今後国際大会開催は難しく、一般会計の損失を縮小しなければならない。
- (エ) 30数年未改定の登録費改定は急務であり、改定の経緯を丁寧に説明する必要があるだろう。
- (オ) 愛知のバレーボールが普及発展するよう正味財産の用途が示されることを期待したい。
- (カ) 協会運営に携わる役員が自覚をし、正味財産の用途を考える認識が必要である。

## (2) 選考委員会【大下事務局委員】

2024年度一般社団法人愛知県バレーボール協会表彰団体・表彰者選定 理事会資料 P1  
愛知 ALL BLACKS を表彰する。

## (3) 事務局【大下事務局長】

- |                                      |       |        |
|--------------------------------------|-------|--------|
| ア 2023-2024 年期待議員<br>資料の通りである。       | 理事会資料 | P2 ~ 3 |
| イ 2024 年度総会ほか出欠回答<br>資料にて説明する。       | 理事会資料 | P3     |
| ウ 2025 年度理事会及び予算委員会ほか日程<br>資料にて説明する。 | 理事会資料 | P3     |

## エ 付帯作業費申請

- (ア) 付帯作業費申請を関係各位へお願いをした。
- (イ) 積極的に大会運営準備事後業務や委員会業務を申請し、申請に係るブラッシュアップをしていきたい。

## (4) ママさん専門部【石川和子専門部長】

広報資料の配付

## 5 次回理事会

- (1) 日時 2025年6月14日(土) 午後3時45分から午後4時15分まで
- (2) 会場 サイプレスホテル名古屋駅前 2階孔雀の間
- (3) 出席者 2025・2026 年期待役員及び一部事務局員
- (4) 議題 会長たる代表理事、副会長、専務理事及び常務理事の選定、特別委員会委員の選定ほか

## 6 挨拶【退任役員及び廣田副会長】

- (1) 今期で退任される役員の方から御挨拶をいただいた。  
脇坂ソフト専門部長、戸川審判委員長、石原高校専門部長、若松名古屋支部長、鬼頭監事、小縣専務理事
- (2) 【廣田副会長】長時間の審議へ御協力に感謝申し上げます。今回で退任される理事の方々のこれまでの本会活動への御尽力にも感謝申し上げます。また平素から運営に携わっている方々にも感謝申し上げます。さまざまな課題はあるが、本会役員の待遇改善を期待し、よりよい協会を目指したい。